

暫定議題  
第 27 回科学委員会に付属する拡大科学委員会  
2022 年 8 月 29 日－9 月 6 日  
オンライン

青でハイライトした議題／小議題項目にかかる議論は、会合開始前に文書通信により開始される予定である。

1. 開会

1.1. 参加者の紹介

1.2. 会議運営上の説明

2. ラポルツァーの任命

3. 議題及び文書リストの採択

4. SBT 漁業のレビュー

4.1. 国別報告書の発表

メンバーは、会合前に ESC に対する国別報告書テンプレートにより国別報告書を提出することとされている。

4.2. 事務局による漁獲量のレビュー

5. 生態学的関連種作業部会からの報告

2022 年 3 月 21－25 日にかけて、第 14 回生態学的関連種作業部会 (ERSWG 14) がオンラインにより開催された。ERSWG 14 報告書パラグラフ 117 では、「ESC は、科学オブザーバーから得られた情報及び電子モニタリング技術に関する検討結果は海鳥に関する複数年戦略の重要な部分を形成するものであり、ESC による検討が望まれていることについて認識すべきである」としている。

6. 第 12 回オペレーティング・モデル及び管理方式に関する技術会合からの報告

7. 科学調査計画及びその他休会期間中の科学活動の結果のレビュー

7.1. 科学活動の結果

7.2. CPUE 解析に関する進捗状況

管理方式用の新たな CPUE シリーズを開発するための作業の成果が発表される予定である。

7.3. UAM 情報のアップデート

2021 年の ESC は、2022 年における UAM 関連の優先的な作業には、2022 年における例外的状況の評価に資する非メンバー漁獲努力量の変化にかかる解析を含むべきことに合意した。ESC による検討に向けて、同作業の成果が報告される予定である。

## 8. オペレーティング・モデル及び管理方式の開発

### 8.1. OMMP コードのメンテナンス及び開発

2021 年の ESC は、2022 年における OMMP コードのメンテナンス及び開発にかかるリソースを要望した。本議題項目では、本件の進捗状況に関する報告を行う。

## 9. 漁業指標の評価

## 10. SBT の資源状況

## 11. 管理方式の運用及び SBT の管理に関する助言

11.1. メタルール及び例外的状況の評価

11.2. 2024–2026 年に関して管理方式が勧告する TAC

11.3. SBT の管理に関する助言の概要

## 12. 科学調査計画 (SRP) のアップデート

2021 年の ESC で合意されたとおり、SRP のアップデートを目的として休会期間中の小作業部会が招集される予定である。本会合では、拡大委員会による採択に向けて新たな SRP を最終化するべく、作業部会による進捗及びさらに必要な作業について検討する予定である。

## 13. CCSBT パフォーマンス・レビュー勧告の検討

CCSBT パフォーマンス・レビュー報告書は、2022 年 3 月 1 日に提出された。CCSBT 28 は、2022 年に開催される全ての CCSBT 補助機関はパフォーマンス・レビューパネルの最終報告書による全ての関連勧告について検討し、各補助機関に関連する全ての最終勧告について CCSBT 29 への助言を行うべきことに合意した。

## 14. SBT の食害

2021 年の遵守委員会は、ESC に対し、はえ縄漁業における SBT の食害は資源評価及び管理方式 (MP) の観点から検討されるべき問題であるのかどうか、もし問題であるならばこれをどのように考慮すべきかについての助言を求めた。

文書 [CCSBT-CC/2110/18](#) の別添に、現時点においてメンバーが食害を受けた SBT をどのように計上しているのかに関する概要が示されている。またメンバーは、2022 年データ交換の一環として、同別添に対して食害による死亡量の推定値を任意で追加するよう要請されている。提供された推定値は全て ESC に対して利用可能とされる予定である。

## 15. ESC と拡大委員会との間のコミュニケーションの改善

2021 年の拡大委員会会合は、どのようにして休会期間中の ESC と EC とのコミュニケーションを改善できるかに関する提案を行い、ESC に向けて事務局がメンバーからの回答を取りまとめることに合意した。

## 16. 2023 年におけるデータ交換要件

## 17. 調査死亡枠

**18. 2023年（及びそれ以降）の作業計画、スケジュール及び研究予算**

18.1. 2023年の調査活動案の概要、スケジュール及び見込まれる予算と、  
作業計画及び予算に対する科学調査計画の影響

18.2. 次回会合の開催時期、期間及び構成

**19. その他の事項**

20. 会合報告書の採択

21. 閉会